

週末はふれあえるアートな旅へ

UBE ART TRIP

本州 西端
空と緑と海が
きらめく
山口・宇部



P06-07

第30回 UBEビエンナーレ
2024.10/27 SUN ~ 12/22 SUN

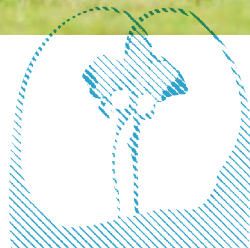


P12-15

はじめてのUBEビエンナーレ!
宇部市に来たらまずはときわ公園へ

P16-19

歴史や文化にもふれる
まちなかアートめぐり



PICK UP!



UBEビエンナーレに来たら立ち寄りしたい!ときわ公園内にある施設

UBEビエンナーレライブラリー



野外彫刻のビジターセンターとして彫刻マップや書籍、大人も子どもも遊べるぬりえコーナーを設置している。

●宇部市野中3-4-29 ときわミュージアム(ときわ公園内) ●9:00~17:00 ●定休日:火曜、年末年始(12/29~1/1) ※火曜が休日・祝日の場合は開館し、翌日休館

ときわ湖水ホールアートギャラリー



コレクションを中心とした企画展やワークショップを開催。UBEビエンナーレに合わせてチェックしておきたい。

●宇部市大字沖宇部254 ときわ湖水ホール(ときわ公園内) ●10:00~16:00 ●定休日:火曜、年末年始(12/29~1/1)、展示入れ替え期間 ※火曜が休日・祝日の場合は開館し、翌日休館



PRESENT

第30回UBEビエンナーレ期間中、このガイドブックを会場(UBEビエンナーレ 彫刻の丘)にお持ちいただくとオリジナルグッズをプレゼント!



UBEビエンナーレ2024ガイドブック

2024年3月29日発行

- 発行元:UBEビエンナーレ事務局(宇部市観光スポーツ文化部 文化振興課 UBEビエンナーレ推進係)
- 問い合わせ: ☎0836(34)8562 9:00~17:00(土日祝は除く)
- E-mail: museum@city.ube.yamaguchi.jp

※掲載情報は2024年3月現在のものです。変更している場合があります。
※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断掲載は禁じます。

Instagramでも情報発信中



SNSで人気のキワ・ラ・ビーチ。



春は桜もきれいな大柵トンネル。

空と緑と海がきらめく 豊かな自然も見どころ

南部の海岸部から北部の山地・丘陵地まで、豊かな自然に囲まれた宇部市。SNSで人気の「キワ・ラ・ビーチ」や「大柵トンネル」をはじめ、自然が織りなす景観も魅力の一つ。



カフェやスイーツなどイマドキなグルメも。

いろんな楽しみ方が
できそう♪



世界で最も歴史ある野外彫刻の 国際コンクール 「UBE ビエンナーレ」

戦後のまちの美化と心の豊かさを求める市民運動をきっかけとして、ロッキング・ドール(1979) 関正司
1961年から2年に一度の開催を続ける、野外彫刻の国際コンクール。市内に設置された野外彫刻は200点を超え、国内屈指のコレクションとして、市街地や公園などいたるところで多彩なアートに出会うことができる。今年(2024年)は10/27(日)から12/22(日)開催。



新作は、ときわ公園内にあるUBEビエンナーレ彫刻の丘で披露される。
蟻の城(1962) 向井良吉

旅のおともに欠かせない 地元のおいしいグルメ

旅の醍醐味に欠かせないご当地グルメ。まちあるきにぴったりなパンやコーヒーから、B級グルメの宇部ラーメンなど、独自の発展をみせるグルメも目が離せない。



とんこつ旨みとコクを引き出した宇部ラーメン。

未来を彫刻するまち 山口県宇部市

週末はふれあえるアートな旅へ

山口県南西部に位置する宇部市。

その最大の特徴は、なんといっても市内に点在する彫刻の数々。

世界で最も歴史ある野外彫刻コンクール

「UBE ビエンナーレ」の開催をはじめ、

アートを取り入れたまちとして独自の文化を発信し続けています。

また、山や海の恵みがもたらす景観やグルメなど、

見どころもたくさんあって

観光地としても存分に楽しめるまちでもあります。



＼宇部市はここ！／

宇部市

炭鉱のまちから アートのまちへ

江戸時代前期にはすでに石炭の採掘が行われ、明治以降、石炭産業を中心にまちの基盤を築いてきた宇部市。戦後は工業都市として発展する一方で、大気汚染などの環境問題が深刻に。そこで生活空間を住みよいものへと変えていこうと、はじめたのが「緑化運動」や「花いっぱい運動」などの市民活動。これらの活動が原点となり、「UBEビエンナーレ」を始めとする、アートを取り入れたまちづくりへとつながっていく。



1923年頃の炭鉱と住宅の様子。
※出典:「市制記念写真帳」



(上)宇部駅(現在の宇部新川駅)前広場の噴水池に設置されたファルコネの「ゆあみする女」の複製品。(下)1961年に開催された第1回宇部市野外彫刻展。

UBEビエンナーレと宇部市の歴史

半世紀以上前から続くこの展覧会は「アートによるまちづくり」の先駆けでもありました。数多の彫刻に彩られたまちは、どのようにして生まれたのでしょうか。

こんな歴史があったんだ!!



1958 駅前レプリカのアートを設置

戦後復興のなかで急速な発展を遂げたものの、その代償となったのが大気汚染などの環境問題。産官学民が一体となり豊かで住みよいまちを取り戻す活動が活発になるなか、ファルコネの《ゆあみする女》の複製品を、現在の宇部新川駅前広場の噴水池に設置。この彫刻と市民との出会いこそ、「UBEビエンナーレ」の第一歩となった。



「アートだ!」
「オシレレ!」



1961 宇部市に彫刻展がやってきた

この年、日本初の野外彫刻展が開催された。現在も会場である「UBEビエンナーレ彫刻の丘」は、このとき初めて整備された場所で、当時の記録によると、県外からも含め1日3~400名の観覧者を集める盛況ぶりだったそう。子どもがスケッチをしたり、若者が記念撮影をしたり、彫刻に親しむ市民たちの姿が至るところで見られた。



「彫刻アート 見るのはじめて!」
「迫力あうわ!」

1969 作家の登竜門として

「現代日本彫刻展」と名を変えてから第3回目の開催では、ステンレス・アルミ・プラスチックと、作品の素材が多様化。大賞(宇部市賞)に選ばれたのは、FRP(繊維強化プラスチック)を用いた村岡三郎の《自重》。当時の地元紙では、入賞を機に一流作家への道を歩み出した人物の多さから「彫刻界の芥川賞」とも評されるように。



「入賞して一流作家の仲間入りを目指すぞ!」

1992 応募された模型作品の一般公開がスタート

応募された全ての模型作品の一般公開が始まったのはこの年から。翌年に開催される15回展のテーマは、現代彫刻のさらなる発展と飛躍、夢と大きな可能性をめざし、《翔(はばたく)》に。コンクール入選作のうち9名に実物制作を依頼し、招待部門10名とあわせて展示したほか、ときわ湖水ホール(ときわ公園内)に模型作品の入選32点が展示された。



「こんな作品があんなに」と
「小っちゃな作品がなにかある」と

1979 公募作品が初の大賞受賞

この年のテーマは「彫刻の中のポエジー」。形体自体のおもしろさに加え、心理的・精神的な背景にも注目。招待作家の作品14点、応募総数266点からの入選作品11点と優秀作品模型32点を展示。栄えある大賞には、田中薫の《正五角形のピラミッド》が選ばれた。招待作家の作品ではなく、公募作品から大賞に選ばれたのは、これが初めてのことだった。

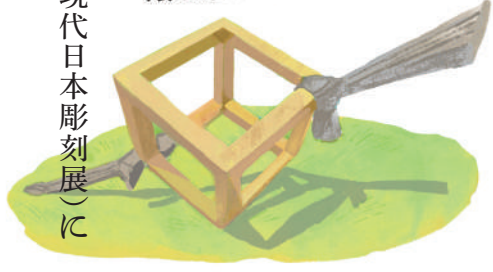
第8回現代日本彫刻展 大賞(宇部市賞) 正五角形のピラミッド



2009 UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)に名称変更

長年「現代日本彫刻展」の愛称として親しまれてきた「UBEビエンナーレ」が、この年から正式な名称に。「UBEビエンナーレ」は、市民が世代を超えて受け継いできた財産であり、今なお続く「アートによるまちづくり」へとつながっていく。

世界に向けたアピルを強めるため名称を変更



2024年は

記念すべき第30回展へ



イベントも目白押し！

会期中は、入選作品の模型が展示されているほか、アートにまつわる体験ができるワークショップやオリジナルグッズの販売も。



子どもも楽しめる
ぬりえも♪

いろんな体験が
できるんだ♪



会期前には出展作品の
搬入の様子が見られる!?

会期前に訪れると大型重機で運ばれる作品の搬入風景を見られるかも。「イベントの舞台裏が楽しめる」とツウなファンの間では人気の行事(!?)だ。



大型重機も登場!



第30回 
UBEビエンナーレ
(現代日本彫刻展)

2024.
10/27SUN~12/22SUN

ときわ公園内
UBEビエンナーレ彫刻の丘

- 主催: 宇部市・UBEビエンナーレ運営委員会・毎日新聞社
- 特別協賛: UBE株式会社
- 助成: 令和5年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
- 問い合わせ: UBEビエンナーレ事務局
(宇部市観光スポーツ文化振興課 UBEビエンナーレ推進係)
☎0836-34-8562(9:00~17:00/土日祝は除く)
E-mail: museum@city.ube.yamaguchi.jp



第30回 
UBEビエンナーレ
(現代日本彫刻展)

2024.
10/27SUN~12/22SUN

今年で第30回の節目を迎える
UBEビエンナーレ。
初めて訪れる人でも存分に楽しめる
見どころを紹介します。



自然のなかで歩いて見てふれる彫刻アート



イベントの会場となるのは、約190ヘクタールの面積を誇るときわ公園内にある「UBEビエンナーレ彫刻の丘」。シンボリックな存在の「蟻の城」をはじめ、石やステンレス、コンクリートなど、さまざまな素材を用いた15点の新作アートが披露される。中に入ったり、触れたりできる作品もあり、五感を使って楽しめるのも彫刻アートならではの魅力だ。また、朝や夜、晴れや雨の日など時間や天候によって、同じ作品でも異なる雰囲気を楽しめるので、何度も足を運んでその違いを感じてみよう。



市民ボランティアの主な活動

おもてなしの心満載のガイドウォーク 観光ボランティアガイド

角度や立ち位置を変えて眺めたり、実際に触れてみたり、いろいろな方法の鑑賞方法を教えてくれる「ふるさとコンパニオン」主催のガイドウォーク。また、作家のプロフィールや作品にまつわるエピソードなど、地元の人でもなかなか知らない情報まで教えてくれる。スマートフォンで調べるだけではわからないディープな学びを通して、彫刻の魅力にどっぷり浸かってみよう。



独自にリサーチしたアートの見どころや作家の思いをまとめた資料を作成し、ガイドに役立てている。



市民の目線からアートの見どころを教えてくれる



野外彫刻の清掃活動

自然やまち並みと調和した彫刻の中には、60年以上昔の作品も存在している。そんなアートの数々が今も美しい状態で保たれているのは、市民の取り組みがあってこそ。市民ボランティア「うべ彫刻ファン倶楽部」が中心となり、定期的な清掃活動を行っている。特にユニークなのは、清掃の様子を収めた写真展を開催していること。彫刻を守る取り組みそのものが、アート活動として市民の中に根ざしている。



屋外にあってもキレイに保たれているのは、多くの団体・個人のボランティアによる清掃活動があるからこそ。

ちがう目線でアートが楽しめそう!



観光ボランティアガイドの申し込みは
下記をチェック!

<https://www.city.ube.yamaguchi.jp/kyouyou/kankou/1003888.html>



詳細はこちらから

市民からも愛される彫刻アートのまち

市街地やときわ公園を中心に、約200点の彫刻が常設されている宇部市。一つひとつの作品に込められたストーリーも、豊かなまち並みを形づくる大切な要素です。そんな魅力を存分に伝えてくれるのが、市民ボランティアのみなさん。

アートなまちづくりを支える 市民活動団体「ふるさとコンパニオン」



緑と花と彫刻のまち・宇部市の魅力を余すところなく伝えてくれるボランティアスタッフ。地域の歴史や文化を多くの人に知ってもらおうと設立された団体で、市内の主要な史跡や寺社仏閣、文化施設などの案内を担っている。さらに市街地やときわ公園にある野外彫刻の案内までしてくれるというから驚き。訪れる人のまち歩きをより楽しい体験へとデザインしてくれる彼らもまた、宇部市の魅力をデザインするアーティストの一員だ。

うべ彫刻ファン倶楽部 会長 作村良一さん

観光ガイドをする際に、彫刻が汚れてしまっているのがもったいないという声を聞いて、清掃活動をはじめたのがきっかけでした。声をかけると100人ぐらい集まって、思った以上に市民の皆さんの彫刻への意識が高かったのにはびっくりしましたね。



宇部市ふるさとコンパニオンの会 会長 脇 彌生さん

ガイドをするうちに彫刻のことが好きになりました。今では作家のちょっとした制作活動も手伝ったりしていますよ。



観光ガイド以外に、定期的な研修受講や地域学習の講師、彫刻の清掃活動などにも取り組んでいるので、その知識量と経験値は抜群。



市民活動を支えるボランティアの思い

子どもたちが参加するイベント

リアル謎解きゲーム

近ごろ巷で人気を博している「リアル謎解きゲーム」。企画に携わったのは、「うべ未来アドバイザー」として活動する宇部商業高校の商業研究部。若い世代に向けて、彫刻の魅力を伝えることが目的。ときわ公園内を散策しながら彫刻にちなんだ問題を解き明かす謎解きイベントは、これまで2022年と2023年に開催され好評を博した。



2024年は4/20(土)~5/26(日)開催



常盤小ビエンナーレ

常盤小学校では4年生が参加する「常盤小ビエンナーレ」を毎年開催。ベースとなる素材は、ときわ公園で拾い集めた木々の枝など。素材ごとの特徴を感じながら、自由なイメージで立体作品を制作する姿は真剣そのもの。完成作品は公園内の彫刻の丘に展示され、訪れた人や保護者に自分たちの作品を紹介する催しも行われている。



彫刻かるた

2020年に完成した計74枚の「彫刻かるた」は、市内の野外彫刻が題材に。制作したのは、上宇部中学校に通っていた当時3年生。142名の生徒が彫刻を観察し、自由な発想でつくった読み札は、彫刻のおもしろさをユニークに表現。現在は市内の小中学校で、学びや遊びに利用されている。市役所で貸し出しもしている。

詳細はこちらから

子どもたちが参加するアートイベントや企画は

右記をチェック!

<https://ubebienneale.com/>



子どもたちのアートの向き合う姿勢にも注目

宇部市立上宇部中学校
美術教諭 勝見 雅子 さん

子どもたちは彫刻教育で作品の形状や素材、作者が込めた思いなどを学びます。彫刻との向き合い方が変わることで、それまで意識せず通り過ぎていた彫刻に興味関心を持つようになるのです。同時に地元への愛着も育まれていき、その思いは卒業後にも残り続けているように思います。

UBEビエンナーレの開催前後には、制作風景を見学したり、ワークショップを楽しんだりする子どもたちの姿も見られます。宇部市を訪れた皆さんも含め、誰でも気軽に参加できるイベントが数多くあることも、まちの魅力の一つではないでしょうか。



アートを学ぶ宇部市の学校教育

まちの財産でもある彫刻の数々は、教育現場でも活用されています。学びや遊びを通じて子どもたちが彫刻との触れ合いを楽しむ様子は、宇部市ならではの光景です。



鑑賞し、体感しながら学ぶ「彫刻教育」

宇部市では、2011年から彫刻を通じた教育事業の推進に取り組みはじめた。

一つの実践例が、野外彫刻の原寸から10分の1に縮小した模型の活用。図工や美術の時間に鑑賞したり、国語の時間に俳句や詩の題材にしたり、科目を横断して広く用いられている。また、小学4年生はUBEビエンナーレ彫刻の丘に野外鑑賞へ出かけるのが恒例行事。思い思いに彫刻と向き合う姿があちこちで見られる。そのほかにも、市内の中学校ではボランティア団体と連携して彫刻の清掃も行い、地域の歴史を学ぶ機会になっている。



実践する内容は多種多彩で、目で見、手でふれ、言葉にして彫刻に親しめるプログラムがもりだくさん。





リメンバー宇部(2017)
金景啓



自重(1969)
村岡 三郎



はじまりのはじまり(2019)
三宅 之功



底流(1991)
土屋 公雄



ディスタンス(2022)
西澤 利高



時のシルエット(2003)
新宮 晋

歴代大賞作品から CHECK!

宇部市内には、過去の大賞作品がずらりと展示されている。「何から順番に見たらいいのかわからない」という人はまずはときわ公園から! テーマや素材、大きさもさまざま。色んな角度から見てみよう。



野外彫刻は天候や時間帯で表情を変えるのも見逃せないポイント。

詳細はこちらから

彫刻の詳しい位置や、冊子に掲載されていない彫刻も「彫刻マップ」をチェック!
<https://ubebienne.com/stroll/>



立ち寄りSPOT



ときわ動物園

ときわ動物園の魅力は、動物たちのリアルな行動を見られる「生息環境展示」。檻や柵を設けず水堀で区分けたテナガザルの展示ゾーンをはじめ、アジア・中南米・アフリカなど世界の動物たちの暮らしを間近で見学できる。

●9:30~17:00(入園は16:30まで) ●休園日:火曜、その他イベント時変更あり。●入園料:大人/500円、70歳以上/250円、中学生以下/200円



石炭記念館

1969年に開館した「日本初」の石炭記念館。採掘道具や機械類の展示のほか、昭和30年代の採掘現場や鉱員たちの住宅が再現されている。屋外にある炭鉱で活躍した大型機械や蒸気機関車の展示は迫力満点。また、縦坑橋を移設した展望台は、まち並みや瀬戸内海を一望できる絶景スポット!

●9:30~17:00 ●休館日:火曜、その他イベント時変更あり。●入館料:無料

はじめての
UBEビエンナーレ

宇部市に来たら

まずは

ときわ公園へ

自然豊かな「ときわ公園」には、緑や花と調和した数多くの彫刻が展示されています。そして広大な園内には動物園や植物館、歴史を伝える石炭記念館など、合わせて立ち寄りたいスポットも。

アクセス方法

最寄り駅:JR常盤駅から徒歩約15分
詳しいアクセス方法や園内MAPは
下記をチェック!
<https://www.tokiwapark.jp/>



歴代の大賞受賞作や新作など 約100点の 彫刻アートが集まる

ときわ公園は多くの市民に親しまれているまちのオアシス。UBEビエンナーレの会場としても利用され、半世紀以上にわたる歴史が彫刻と共に刻まれている場所。市内に点在する200点の彫刻のうち約100点が展示されている。目で見て、手でふれる体験を通じて、思い思いにアートを楽しもう。





立っ人-宇部(2007)
林 武史



ドッキングNo.26(1975)
田中 米吉



思考空間・9・69「くう…おのれのみは…」(1969)
柴 利秋



Our Love(2013)
富長 敦也



寄り添う座(1976)
増田 正和



森の掟(2017)
伊藤 嘉英



蜘蛛のいと(1997)
飯内 佐斗司

みて、ふれて、びっくり!
五感で楽しむ

見た目からインパクトのあるユニークなものや、中に入って鑑賞できるものも。ちょっとした遊び感覚で楽しめるのも立体感のある彫刻アートならではの特徴。どうやって鑑賞するのか、思い通りに試してみよう。



湖畔の周遊園路沿い約1500mに植えられた約5万本の菜の花。毎年1月には黄色の絨毯が広がり、一早い春の訪れを告げてくれる。



重力空間-赤(1997)
内田晴之



碑(1981)
増田 正和



PERMUTATION(2007)
ビョートル ツフォルドフスキー



SUN SADDLE '87(1987)
山口 牧生



Self-consciousness(2009)
ヨム サンウク



月に向かって進め(1995)
井田 勝己

まだまだある!
歴代大賞作品

草創期から「新進作家の登竜門」と呼ばれてきたUBEビエンナーレ。その知名度は日本国内にとどまらず、国外からも多く応募があり、なかには大賞に輝いたアーティストも。世界基準のアートを心ゆくまで楽しもう。



内なる空 73-2(1973)
山本 衛士

「さくら名所100選」にも選ばれ、県内でも有数の桜の名所。約3,500本の桜が咲き誇る様は圧巻の一言。



立ち寄りSPOT

ハイアンリゾート カフェ レオラ

☎0836(51)7120

常盤湖を一望できる
リゾート空間でリフレッシュ

「ときわ湖水ホール」で営業するハイアンカフェ。ボリューム抜群のロコモコやパンケーキなど、目でも舌でも楽しめるメニューがラインナップ。広々とした座席は散歩の疲れを癒やすのにピッタリ。ペット同伴OKなのもうれしいポイントだ。

車で訪れる人は東駐車場が最寄り。
●宇部市沖宇部254とときわ湖水ホール B1F
●モーニング:8:00~11:00、ランチ・カフェ:11:00~18:00(LO17:30) ●定休日:水曜



ヘーゼルナッツの
ハイアンパンケーキ



一日中
楽しめそう!

立ち寄りSPOT

世界を旅する植物館



「世界を旅し、感動する植物館」がコンセプト。原産地の植生を意識した8つのゾーンにはそれぞれシンボルツリーが植えられている。ほかにも多彩な植物が展示され、まるで世界を旅するように、珍しい植物を楽しむことができる。
●9:30~17:00(入館は16:30まで) ●休館日:火曜、年末年始(12/29~1/1)※火曜休日・祝日の場合、その翌日は休館。その他イベント時変更あり。
●入館料:大人(18歳以上70歳未満)/300円、70歳以上/200円、高校生以下(18歳未満)/無料

真締川周辺

市の中心部を南北に流れる真締川の両岸には、緑豊かな公園スペースが。特に市役所周辺には多くの彫刻が立ち並び、散歩しながら鑑賞するには絶好のスポット。「緑と花と彫刻のまち」ならではの四季折々の花木も見どころ。



緑豊かな遊歩道にも様々な彫刻アートが点在。

営業日や開店時間は事前にInstagramでチェックしよう。



はるとゆき雑貨店

☎090-6416-4158

懐かしさを感じる空間で一点物の雑貨と出会う

街角にたたずむ昔懐かしい雰囲気タバコ店…ではなく、なんと雑貨店! 店内には、一点物のアクセサリーやインテリア、食器たちの数々が並び。ラインナップはどんどん入れ替わり、「今日しか出会えない」逸品で満ちあふれた空間だ。
●宇部市中央町2-12-8●平日:第2第4日曜11:00~15:00、土曜13:00~17:00●定休日:月・火・金曜、第1・第3・第5日曜(臨時営業・不定休あり)



作品65-3(1965)
土谷武



構想計画-新都市(1981)
石黒 隼二



空の天秤(2002)
関根 伸夫



この世界のかたち(2005)
神山 明

三平ラーメン
☎0836-21-8212



「ご当地名物」
宇部ラーメンの名店!

宇部ラーメンの特徴は、超濃厚な豚骨の風味。こちらで提供するのは、継ぎ足しながらじっくり煮込んだ豚骨と醤油を合わせた特製スープが自慢の逸品。コク深い味わいながら、後味は意外にもあっさり。地元の製麺所が作ったツルモチ食感の中太麺も相性抜群。
●宇部市松島町17-6●11:00~16:00●定休日:日曜・春分の日・秋分の日

まち並みを彩る彫刻アートが点在しています。地元で人気のグルメや観光スポットもチェックしながら、まちあるきを楽しんで。



YCCU
(若者クリエイティブコンテナ)
☎0836(38)8825



多世代が交差するコミュニティ&イベント空間

宇部中央銀天街のそばにある、世代を問わず利用できるコミュニティスペース。隣にはカフェもあり、一息つく場所としても利用できる。広範囲にまちを見て回りたい人にはうれしいレンタサイクル(最大3台)もスタンバイ。
●宇部市中央町3-8-20●10:00~18:00●定休日:祝日・お盆・年末年始

総菜の具材は地元の野菜を使用。

2
BENCH
☎0836-39-8378



こだわりの生地と地元食材が織りなすハーモニー

シンボルロード沿いにある地元で評判の人気店。食パン15種類、惣菜パン30種類と多種多様な品ぞろえに目移り必至。卵や乳製品を使わずじっくり発酵させた生地を焼き上げるのがおいしさのポイント。午後には売り切れる商品も多いので、早めの来店がおすすめ。
●宇部市中央町1-4-15●10:00~15:00●定休日:日~水曜

JR宇部新川駅・シンボルロード周辺

まちの玄関である宇部新川駅の駅舎を出ると、さっそく背の高い彫刻がお出迎え。「シン・エヴァンゲリオン劇場版」に登場するこの駅は、聖地巡礼スポットとしても有名。ロータリーを過ぎると市街地へ続く「シンボルロード」が広がる。



駅を出てすぐに彫刻アートがお出迎え。そのあるかたち(1981) 澄川 喜一



Rond(1995)
黒川 晃彦



渡辺祐策翁像(1936)
朝倉 文夫



SEED 増殖(1999)
伊藤 憲太郎



メッセージ(1991)
二口 金一

1
渡辺翁記念会館



2005年には国の重要文化財に指定された。

彫刻も建築も堪能できる芸術文化の拠点

宇部市が発展する基礎を築いた渡辺祐策翁の業績をたたえ、1930年代に立てられた歴史ある建物。中核をなす記念会館は建築界の巨匠・村野藤吾の設計で、同氏の傑作として国内外に広く知られている。現在は音楽や演劇を催すホールとして芸術文化活動の拠点に。
●宇部市朝日町8-1●9:00~17:00●休館日:第3火曜

シンボルロードと雰囲気が変わって、少し都会的な雰囲気に。



常盤通り周辺

宇部新川駅からシンボルロードを進み真締川を越えると、市役所や金融機関、江戸時代に創建された中津瀬神社などが立ち並ぶ「常盤通り」へ。歩行者でにぎわう「ウォーカーブルシティ」の整備が進むこの道は、広々として歩きやすいのがうれしいポイント。

レトロなアーケード街がつづくハミングロードも見どころ。



アルウィン・ニコライの陽-
(弦驚)(1987) 土田 隆生



懸ける(1979)
向井 良吉



宇部産業祈念像(1956)
山内 壮夫



THE MAN(2011)
コンスタンティン セリカノフ



風(1990)
番浦 有爾



WIG-A(1979)
清水 九兵衛



王と王妃(1963)
富樫 一

JR宇部新川駅へのアクセス

- ▶ 電車: JR新山口駅から宇部線に乗りして約50分
- ▶ 空港バス: 山口宇部空港からJR宇部新川駅まで約16分
- ▶ 車: 中国自動車道小郡ICから約40分、
山陽自動車道宇部下関線宇部ICから約10分

詳細はこちらから

詳しい位置や、冊子に掲載されていない彫刻も

「彫刻マップ」をチェック!

<https://ubebiennale.com/stroll/>



さんぽの合間にホットと一息。



天象(1975)
多田 美波



メリッサの部屋(2005)
長澤 英俊



大首III(2005)
吉野 辰海



Cycle-90°「風の予感」III(2005)
松本 薫

宇部市立図書館・山口大学医学部周辺

市民の暮らしに欠かせない施設にも、数々の彫刻が展示されている。図書館では館内にも作品が置かれていて、野外での鑑賞とは違った趣。附属病院が併設する山口大学医学部の周辺にも多数の彫刻があるほか、大学の東側にある真締川沿いにも作品が展示されている。



遊歩道。
空をゆく2005(2005)
西野 康造



冬の子供(1965)
佐藤 忠良

Piccoro coffee 7

地中海の空気を感ずる場所で、
自分だけの時間を

旅好きの店主が欧州滞在中に親しんだコーヒースタンドを、地元の宇部市で再現。店内に入ると、地中海を思わせる青色の空間が出迎えてくれる。現地さながらのお手頃価格で本格コーヒーを楽しめるほか、運が良ければお手製パンやスイーツも登場する。早い時間にオープンするのありがたいポイント。

●宇部市新天町2-7-20 ●平日6:00~14:00、土祝8:00~16:00 ●休休日:日・月曜

6

ジェラテリア クラキチ

☎070(2795)1755

牧場発の新鮮ミルクが生み出す優しい味わい

店主が周南市で営む藤井牧場から届いたミルクを使ったジェラートを提供。一番人気は濃厚な味わいと優しい口溶けの「朝搾りミルク」。ピスタチオや抹茶、ミルク不使用のブルーツソルベなど12種類のフレーバーがラインナップ。イートインもできるが、テイクアウトして彫刻めぐりをしながら味わうのも楽しみ方の一つ。

●宇部市南小串1-2-3 ●12:00~18:00 ●休休日:月・火曜



シングル、ダブル、トリプルと好きな組み合わせを選ぶ。



A 酒蔵が経営するカフェ
フタマタセコーヒー

1888年創業、永山本家酒造場の2階をカフェにリニューアル。雰囲気抜群の店内ではコーヒーやスイーツが楽しめるほか、日本酒「貴」の試飲もできる。
●宇部市車地138 ●0836-62-0088(永山本家酒造場) ●11:00~14:30(水木)、11:00~16:30(金~日)、モーニング8:30~11:00(水~金) ●定休日:月・火曜

B ロケーションもごちそう♪
ハーブキッチン サルワレー

自然に囲まれたログハウス調の店内で、ピザやパスタなど自然の素材にこだわった料理が楽しめる。小野湖を臨むロケーションも見どころ。
●宇部市小野4680-1 ●0836-64-2520
●11:00~19:00(LO18:00) ●定休日:火曜

C 地元の窯元の作品も揃う
ムギトット

「毎日の料理が楽しくなる普段使いの器」がコンセプトの雑貨店。地元のカミナリ窯をはじめ、小石原焼(福岡)、やちむん(沖縄)、袖師窯(島根)など、日々の暮らしに寄りそう食器が並ぶ。
●宇部市西平原2-8-11-102 ●090(8606)3164 ●11:00~16:00 ●定休日:月~水曜(祝日の場合は営業)

D ネオンがきらめく夜景
宇部湾岸道路周辺

宇部市と山陽小野田市の中心部を結ぶ唯一の幹線道路、宇部湾岸道路周辺から見える工場夜景も見どころの一つ。

詳細はこちらから

詳しい位置や、冊子に掲載されていない彫刻も「彫刻マップ」をチェック!
<https://ubebiennale.com/stroll/>

5 宇部市の歴史が分かる
学びの森くすのき

古代から近現代まで、宇部市の歴史を学べる施設にも2点のアートが。
●宇部市船木361-6 ●0836(67)1277
●9:00~19:00(土日は18:00まで)
●定休日:月曜・月末・年末年始



森に棲む2010-5 (2011) 北沢 努



The Forest of Mirrors (2009) 佐野 耕平

6 自然の恵みが集まる
楠こもれびの郷

源泉掛け流しの天然温泉やその日に採れた野菜が買える直売所、農家レストランなど自然の恵みをふんだんに楽しめるスポット。休憩に立ち寄りやすい。
●宇部市西万倉1662-1 ●0836(67)2617



環境装置-宇部の風(1985) 石黒 鋸二

7 まるで映画の1シーン
大畑トンネル

大正15年に完成し、船木鉄道が走っていたといわれる、石積み+煉瓦アーチ造りのトンネル。春は桜のスポットとしても有名。
●宇部市東吉部4237



おすすめドライブコース

- 1 山口宇部空港
 - 2 恩田運動公園
 - 3 キワ・ラ・ビーチ
 - 4 琴崎八幡宮
 - 5 学びの森くすのき
 - 6 楠こもれびの郷
 - 7 大畑トンネル
- 所要時間約6時間

3 日本のウユニ塩湖!?
キワ・ラ・ビーチ

リゾート地のような美しい風景が広がる、絶景スポット。風のない日の潮溜まりには、鏡のような水面に空や夕陽が映り込み、幻想的な景色が♪近隣にある日の山千畳敷や竹林も合わせてチェックを。
●宇部市東岐波宇際鹿の前54-3



朝日や夕日がキレイ。近くにある竹林もオススメ♪

近隣にあるアートも合わせてチェックしておこう。

呼吸するとき-傾(1993) 植松 幸二

4 900種以上のお守りが揃う
琴崎八幡宮

起源は貞観元(859)年までさかのぼる由緒ある神社。目を引くのが、900種類以上ある、お守りやお札の種類。どんな願いにも対応している。
●宇部市上宇部571 ●0836(21)0008



まだまだ広がるアートな旅
映える写真が撮れる
ドライブコース
彫刻アートは宇部市全域にも設置されています。観光スポットやおいしいグルメ店もチェックしながら、まだまだ広がるアートな旅を楽しんでみませんか。



1 山口県の空の玄関
山口宇部空港

旅のスタートはココから!公園も隣接する空港には、12点の彫刻アートを展示。
●宇部市沖宇部625



Gravitation(2009) 大井 秀規

立方体(1973) 河口 龍夫
風の譜(1983) 岩城 信嘉

2 市民の憩いの場
恩田運動公園

約60年市民に親しまれてきた、緑が広がる公園にも8点の彫刻アートが。
●宇部市恩田町4-1-2



再会の門(1982) 橋本 省

若人たち(1960) 山内 壮夫

Dreamer(1991) 中岡 慎太郎

東京・大阪・広島・福岡からのアクセス

from TOKYO



羽田空港 → 山口宇部空港 約90分

東京駅 → 新山口駅 → 宇部新川駅 約5時間半

from OSAKA

新大阪駅 → 新山口駅 → 宇部新川駅 約3時間

from HIROSHIMA

広島駅 → 新山口駅 → 宇部新川駅 約1時間半

from FUKUOKA

博多駅 → 厚狭駅 → 宇部駅 → 宇部新川駅 約1時間

from YAMAGUCHI



新山口駅 → 宇部新川駅 約50分

新山口駅 → 常盤駅 約40分

宇部新川駅 → 琴芝駅 約2分

宇部新川駅 → 常盤駅 約10分

宇部新川駅 → ときわ公園(バス) 約15分

新山口駅 → ときわ公園入口(バス) 約30分



東京・大阪・広島・福岡からどうやって行く？

宇部市アクセスGUIDE



押さえておきたい！ 宇部市内の移動手段

市内に点在する彫刻アートや、名所をたくさん巡るために押さえておきたい移動手段。

バス、レンタカー、タクシーを利用しながら快適な旅を楽しんで。

宇部市交通局
路線バス



宇部市内の
タクシー会社一覧



山口宇部空港周辺の
レンタカー会社一覧



JR宇部線で移動する際は、時刻表をCHECK!

宇部市内を走るJR宇部線は電車の本数が少ないため、移動に時間がかかってしまう場合も。時刻表を事前に確認して旅の計画を立てておこう♪

<https://www.jr-odekake.net/>



まだまだある宇部市の見どころ

🔍「うべ旅ナビ」も合わせてチェック!

<https://ube-kankou.or.jp/>

